



令和5年度

**自治振興区
活動促進補助金**

実績報告書



1 団体名	庄原市比和自治振興区
2 事業名	比和の自然活用事業「雪を楽しむ」
3 事業費	420,640円（うち補助金：336,000円, 自主財源：84,640円）
4 事業内容	<p>(1) 物品の購入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・17インチスノーシュー10足（ブーツサイズ18cm～22cm程度） ・22インチスノーシュー10足（ブーツサイズ23cm～26cm程度） ・25インチスノーシュー10足（ブーツサイズ26cm～29cm程度） ・トレッキングポール30セット <p>(2) スノーシューに関する宣伝</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スノーシューイベントチラシ、振興区ブナの森通信、SNS等でイベント情報や貸出について周知 <p>(3) スノーシュー体験会とイベントづくりのための現地調査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スノーシューの貸出（3件） ・子ども教室でスノーシュー体験会2回実施、2024年度は雪不足で1回中止（2回計画） ・比和小学校スノーシュー体験会1回実施 ・生涯学習事業でのスノーシュー体験会1回実施、2024年度は雪不足で中止（2回計画） ・イベントづくりのための現地調査（5カ所）
5 波及効果	<ul style="list-style-type: none"> ・2023年9月後半から周知していたので12月には2件、里帰りの孫たちに体験させたいと要望があり年末に貸し出した。2024年度末は1件貸し出した。 ・2023年度は雪不足で体験者が少なかったため、今年度1月には小学校で全校生徒対象の体験会を行った。大変好評であった。（小学校職員、指導スタッフ含め38人参加） ・スノーシューに興味を示す人は多く、スポーツ協会比和支部から合同でスノーシュートレッキング体験会を開きたいなどの依頼を受けている。2024年度は雪不足でできなかったが、2025年1月には比和小学校での体験会を合同で行った。 ・地域の観光名所（観音滝・三つ子山・比婆山・吾妻山山麓）をスノーシュー体験コースにするなど地域資源の活用を考えており、三河内地域自治会とは三つ子山スノーシュートレッキングや雪遊びについて検討中である。 ・2025年1月末までのスノーシュー体験人数（約60人） ・Instagramを利用した「#比和de楽しむ」事業を開始。地域の人や比和を訪れた人がInstagramで比和の魅力や情報を発信することを促す。（投稿に対してなみか・ほろかポイントを付与）
6 活動写真	